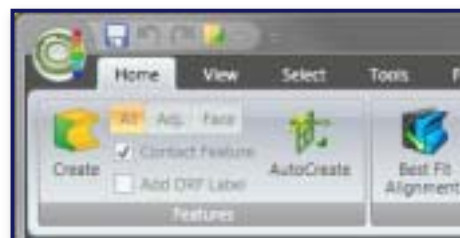


Qualify12 を購入する 5 つの理由

1 経験値の向上

最先端のリボンインターフェイスで、覚えやすく且つ使い易くなっています。複雑なダイアログが、シンプルなりボンコマンドに置換われました。"はじめに"のページは、最近使用したファイルや頻繁に使用する機能へのアクセスを容易にします。ツールチップの採用により、その場でコマンドのヘルプを参照することが出来ます。ユーザーは、ワークフローを反映したりボンヘカスタマイズすることが可能です。



2 ハードウェアとのリンク

サポートされているハードウェアプラグインとファイルフォーマットの種類の豊富さにより、スキャンデータから直ぐに検査の結果を得ることが出来ます。接触・非接触測定データを直接 Qualify に取り込むことで、作業時間の短縮を実現し、ハードウェアの機能を最大限活用することが可能です。Qualify に具備されたレジストレーション、修復、サンプリング機能を活用し、検査用データを直ぐに構築することが出来ます。



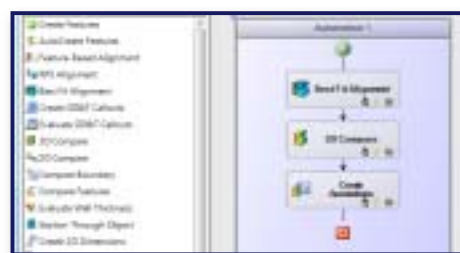
3 3D による検査結果表示

3D カラーマッピングで、モデル全体でどの部分の偏差が致命的であるかが一目で分かります。アノテーションや GD&T 機能は、モデル上のある部分や特徴形状の正確な情報を我々に与えてくれます。3D 寸法ビューは、モデル全体の重要な個所の寸法結果を表示し、全てのこれらの情報は、Qualify の無料ビューアモードや 3D の PDF レポートで多くのスタッフとシェアすることが可能です。



4 簡単にパワフルな自動化機能

コードを書く作業をすること無く、複雑な検査工程を自動化します。Qualify のドラッグ&ドロップ自動化デザイン機能により、ユーザーは、検査作業以外の自動化について注意を払う必要がありません。前の作業工程をテンプレートとして利用し、新たな CAD データへそのプロセスを受け渡し、編集することで、新たなインスペクションプロセスを簡単に定義することが可能です。



5 パワフルでカスタム可能なレポート機能

Qualify のレポート機能で、検査結果報告書の編集を行ってください。ワンクリックでレポートテンプレートの広範囲な編集が行えます。具備されたテンプレートデザイナーを用いて、レポートの内容やフォーマットのカスタマイズをすることが出来ます。3D PDF レポートや、無料ビューア機能を利用すると、3D 表示を含む結果情報を簡単に得ることが可能です。

